Betrayed S Rank adventurer I make slave-only harem guild with my loving slaves.

裏切られた(8)

Sランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

原作 柊咲
漫画 川田暁生
キャラクター原案 ナイロン

DL-Raw.Se

★この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

DL-Raw.Se

裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

Betrayed S Rank adventurer I make slave-only harem guild with my loving slaves.

8

原作
柊咲

漫画
川田暁生

キャラクター原案
ナイロン

DL-Raw.Se

CONTENTS

第 63 話
珍棒と人望 ——— 003

第 64 話
前戯のいらない地下室 ——— 019

第 65 話
攻めドラゴンの器用な舌先 ——— 035

第 66 話
汚い野郎と綺麗なお尻 ——— 051

第 67 話
黒い先から全部出す ——— 067

第 68 話
隠し事だらけのHome、竜Know ——— 083

第 69 話
腰ふる魔王は見たくない ——— 101

第 70 話
しゅごいお姫様 ——— 117

第 71 話
酒で口がユルくなる女 ——— 133

第 72 話
YES. NEW YOKU ——— 151

この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。

DL-Raw.Se

ソフィアが
旅立ってから
一か月――
第63話
珍棒と人望
エギル最近
私に全然ぎゅって
してくれない
悪い
忙しくてな
みんなには
してるのに…

わ…
わかった
……
久しぶりだから
いっぱい愛してね
エギル

DL-Raw.Com

ああ
挿入ってくる♡
ずず…
ぱちゅ♡
あ♡
あん♡
激しい♡
ぱちゅ♡
ぱっ♡
ぱっ♡
ぱん♡
びくっ♡
びくっ♡
エギル
大好きぃ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
レル♡

か…
華耶…
後じゃ駄目か？
くっ…
駄目よ
私の渇きはエギルさんの精じゃないと潤せないのよ
それにいつでもしてくれるって約束よ
うっ…
で…出る

ルナですが入っていいですか？
!?
ドキッ
あ…ああ
いや…待っ…今は…
失礼します
ガチャ
ど…どうした？
最近サナの様子がおかしくて
あたしによそよそしいんです
エギルさんなら何か知ってるかなって思って…

俺にも
わからない
がぁ…っ
ビクッ
ガタッ
え!?
だ…大丈夫ですか
エギルさん?
だ…大丈夫だ
サナには俺が話を
聞いて…みる
ぐぽっ♥
ぐぽっ♥
チュッ♥
チュッ♥
うぉ…
お…俺に
任せてくれるか
…ルナ!
グッグッグッ
う…
うん…
コクコクコク

エギルさん忙しかったのかな…？
バタン
でもなんかちょっとエッチな匂いがしたような…
かあああ
キュン♡
あたし何考えてんの～
たたっ
バカバカバカ～
あっ♡
あっ…♡
あぁんっ♡
バレたらどうするつもりだ
あんな無垢な娘に嘘ついたおしおきよ♡
パン
パン
ズプッ
ズプッ
ズプッ
あっ♡
生意気な子狐だ出すぞ！
ズコーン

ああ～っ♡
いっぱい～♡♡
ビュルル
はあ…
結局一日で
5人としてしまった
何やってんだ…
ギィ…

こちらです
エギル様
おお
エギル様
ワイ
ワイ
ガヤ
ガヤ
ヒラ
ヒラ
いらっしゃい！

どうぞ
エギル様
ありがとう
グビ
グビ

はあ～
どうだ
国民からの
不満はないか？
不満という
ほどのものは
ないですね
ガヤ
ガヤ

でも
クエストの数や
報酬は すぐに
増えないっすね
金額を聞いて
鼻で笑う奴も
いるっす
おいっ
いや
かまわない
冒険者の
登録料を
格安にしたのは
喜ばれてます
しかし考えましたね
格安にした代わりに
王国の非常時には
手を貸す契約
『神の湖』の件で
俺が不在に
することもある
国の防衛は
固めておきたい
からな
『神の湖』ですか…
エギル様はあの扉を
開けて どうなさる
おつもりですか？

世界を
支配しちゃう
とか！
世界には興味はない
何があるか
知りたいだけだ
欲が
ないっすねー

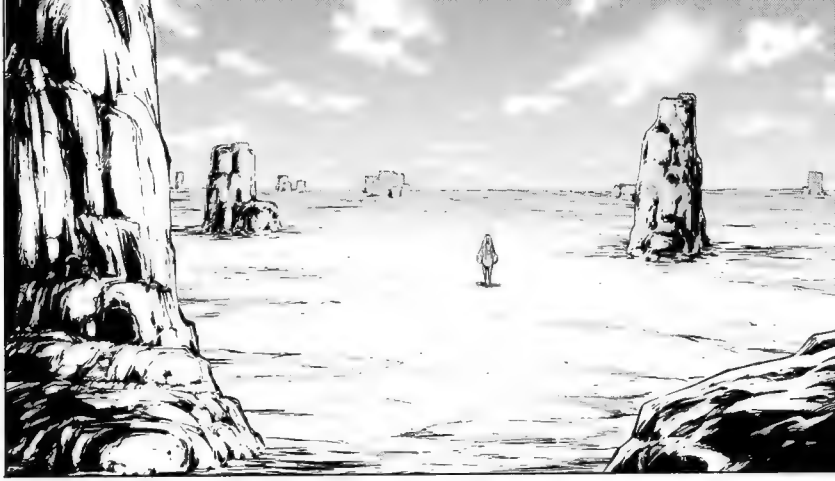
いつ世界中から
攻められるか知れない
魔物の巣窟だった
こんな場所で
一緒に平和な
国を築こうと
してくれるみんなを
守れればいいさ！

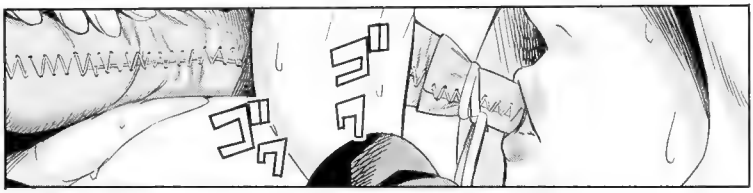
それでこそ
俺たちの王だ!!
どこまでも
ついていくぜ
エギル様!!

みんな
ありがとう！
今日は俺の
おごりだ
飲んでくれ！
さすが
エギル様！
ありがとう
ございます！

いいんですか
……？
またエレノアさんに
怒られますよ
ゴクッ
うっ…

しかし
ソフィアさん
でしたっけ
一か月経ちますが
連絡は
ないんですか？
ああ
だが信じて
待つしかない
――




ゴク
ゴク

ふうーっ
いつ来ても
エズリアの気候には
慣れないわね…

やっと
着いたわ

メリッサ
ボッ
現在フェゼーリストの同胞が冒険者に神より授かった聖力石の誤った使い方を説いているという
我々は神を冒涜する者たちを断罪し

ヘファイス伝授神の教えを守り抜こうではないか！
イスリファお姫様――
ずいぶんご立派な説法を説くようになったじゃない

裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

Betrayed S Rank adventurer I make slave-only harem guild with my loving slaves.

聖力石の誤った使い方をする者たちを

教団として許すわけにはいかない！

で…ですが姫様……

奴らは その聖力石を与えた者たちを用心棒にしてると…

では このままヘファイス伝授神への信仰を貶められ

反逆者と化した同胞を野放しにしておいていいのか？

い…

いえ…その…

グルッ

ハア…
皆の気持ちもわかる
これからのことはこちらで考える……
バロ バロ
力を手にした連中に勝てるはずないだろ
父親の権力で偉そうに指図しやがって
ひそ ひそ
トクトク
ゴク

第64話 前戯のいらない地下室

それで…学生時代の旧友に会いに来たわけではないのだろ
無駄な探り合いはしたくないなんの用だ？

そうね
無駄は嫌いだわ

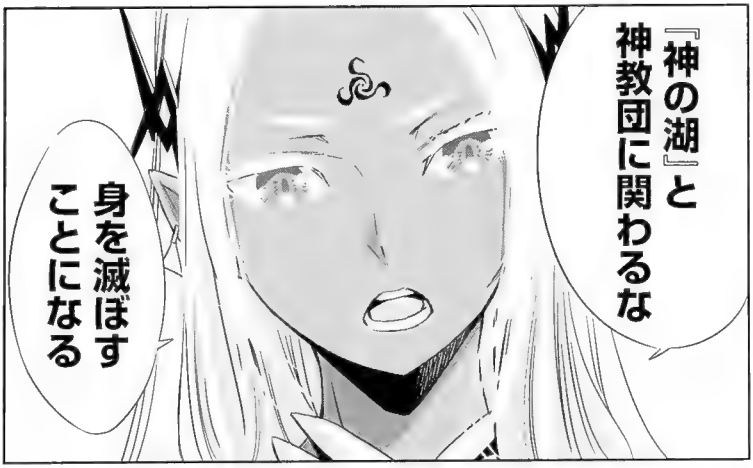
『神の湖』
ここへ来たのはその先を見たいから

見れば
良いだろう
『神の湖』の先
隠すことは
何もないのだから
封印されて
いるじゃない
封印？
なるほど
新たな
『神の湖』を
見つけたな
ええ
場所を教える
代わりに
封印の解き方を
教えて
……

旧友との
久々の
再会を祝し
少しだけ
話をしよう
――
10年前――
シュピュリール大陸に
あった『神の湖』が
消滅した
消滅!?
そこを拠点に
していた教団は
他の地へ
散らばった
その中で――

フェゼーリストに渡った者が…
今回の災いをもたらした異端者！
私はそう確信している
知っていたのねイスリファ…
でもどうして10年も動かなかった奴らが王国を襲うの？

話は終わりだ
待って！
ソフィア…
変わってしまった
私をまだ
友と思うならば
聞いてくれ
ジジ…


『神の湖』と
神教団に関わるな
身を滅ぼす
ことになる

……
何を
言ってんのよ
……
グッ

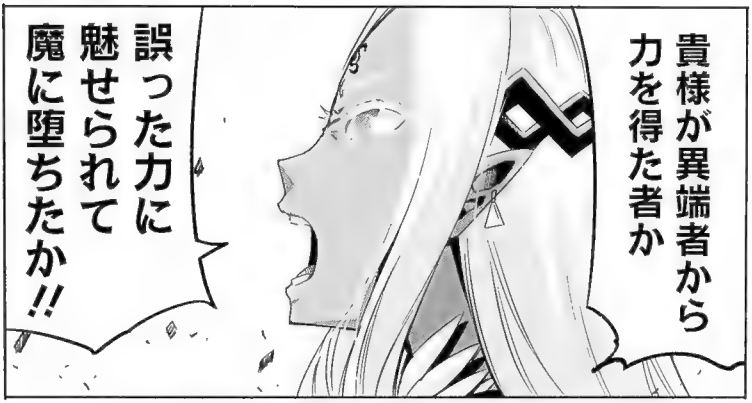
人なんだから
変わるに
決まってるでしょ!!

……
ソフィア
……

ズズン…
何…!?
上だ!

ドラゴンの群れ…
まさか……

お主が
イスリファ・オルス・アーネストリーか？
……
レヴィア？
……
そうだ
お主に
話がある
聖力石と『神の湖』についてじゃ
……
そうか――


貴様が異端者から
力を得た者か
誤った力に
魅せられて
魔に堕ちたか!!

ソフィア
教えてやろう
こやつこそ
主謀者
偽物の
ルディアナに
石を与えた者だ!!

ちょ…
ちょっと
待って
違う
二人とも
——
!!

!?
なんだ？
誰!?
…クソっ
見つかったか

ドン
ドン
キュオオ
きゃあ
イスリファ!!

待ってレヴィア!
ソフィア!エギルに伝えよ
この件に関わるなと!

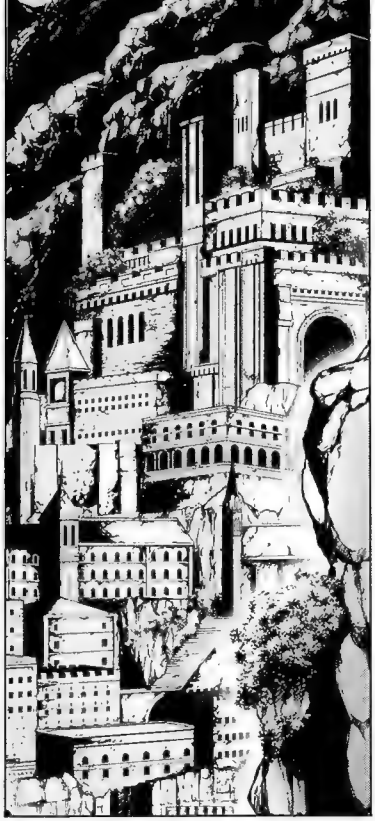
どいつも
こいつも
好き勝手に……
引き下がる
わけないじゃない
私も――――

あの
お人好しも!!

裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

Betrayed S-Rank Adventurer I make slave only harem guild with my loving slaves

第65話 攻めドラゴンの器用な舌先



くっ
うるさい
魔物どもだ…
ねばるのう
……
だが今日こそ
話してもらおうか
神教団の姫君

『神の湖』の封印は
どう解くのじゃ？
神教団のトップで
守護者のお主なら
知ってるのだろう？

この
化け物め…
偽りの聖力石の
力では足りず
『神の湖』まで
求めるか

偽りの聖力石
とは これの
ことか？

お主こそ
これを与え
何を企んでおる？
何を言っている
そんなことは
せぬ！
私が望むのは
ただ一つ——

ヘファイス伝授神の教えの通り
貴様ら汚らわしい魔物を全てこの世から消し去ることだけ！

ならばこちらも容赦せぬ
人間!!

!?

くっ
ああっ
うっ
ズリュ
びくっ
びくっ
びくっ
ズリュリュ
ぐぐ
ドラゴンの舌が体に
絡んで…
どうじゃ
嫌いな魔物の前で
辱めを受けるのは

この程度…で…
私が屈すると…思ったか…
!?
あああっ!!
ズリッ
ズリュ
はあ…
はあ…
ぴくっ
ぴくっ
いつまでその減らず口が続くか見ものじゃ
ズリュ
ズリュ
奴らめ来たか
!?
森に侵入者……？
キャアアッ
キィィアッ

見えてきた
龍神殿
森を抜ければ
すぐだ 急ぐぞ

行かせぬ！
!?

囲まれたか…

闇ギルドの連中じゃな
メリッサで我を襲ったのはお主らか？
あんたが勝手な行動をしたからだ
あの女を渡してもらおうか
渡せぬな
闇ギルドを抜けた我にその義務はない
いいのかい『あの方』に報告するぜ

構わぬ
報告できればな
ルルル

なんじゃ
この破滅的な
炎は!?

未知の聖力石――!?
お主…それは？
『あの方』にいただいたのさ
ボッ

イスリファという女が与えていたのではないのか？
知らねえよ
俺らはあの女を連れて戻ればいいだけなんでね
それにはあんたが邪魔なんだよ
焔蛇（ほむらへび）!!
ボッ

くっ
攻撃の
軌道が読めぬ……
正に蛇――！
これは
避けられぬ

防ぎ切りやがった…
ゴミのくせに邪魔すんじゃねえよ！

我の家族を愚弄するでない下郎!!

家族だぁ…？くだらねえ!!

一度防いだくらいでいい気になるな
俺の力はまだまだこんなもんじゃねえぞ！

お主こそ
いい気になるな
見せてやろう
魔王の力を―

見るがいい
魔王の力――
ゴキオキオ
ルルルルル
ギュルルン

なんだ…
その姿は？
魔物を操るだけ
じゃないのか!?

魔王を侮るな…
我が家族の力を
自分自身に
付与できる
それが我が
第二の姿——
ディエス・イラエ

魔物ごときの
力がなんだ
無様な手下同様…
ゴゴゴ
燃やして
やらぁぁ！

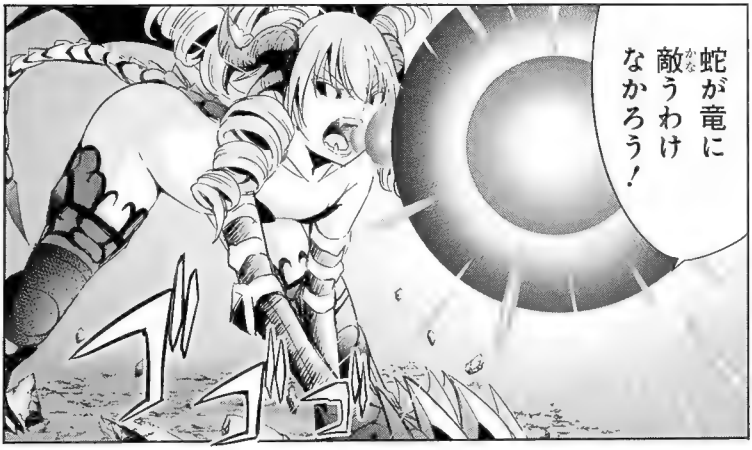
!?
ギュン
ハッ
ズシャ

ガ
ガ
ガ
くっ
うおおおお
愚かな――

竜爪閃!!
一気に三人を…これがSランクのいや魔王の力…
あいつら『あの方』からいただいた聖力石で
Sランクにだって負けはしないはずだ……

可愛いのう
この程度の力でいい気になっておったとは

気に食わねえ
ガキだ
だが
この力が
あれば負ける
気はしねえ！
ズズズズ
コオオオオ


蛇が竜に
敵うわけ
なかろう！
ゴゴゴゴ

焔蛇!!
ドラゴン
ブレス!!

ズガガガ

人間にしては
やるのう
ありがとよ
…その礼に
一ついいことを
教えてやるよ
俺の職業は…
罠術士だ！
!?
さっきの
攻撃は
この地中に
隠した炎に
気づかれない
ための囮
そして
こちらが
本命の――

焔蛇
八岐大蛇（ヤマタオロチ）!!
死ねええ
――っ!!
ゴオオ

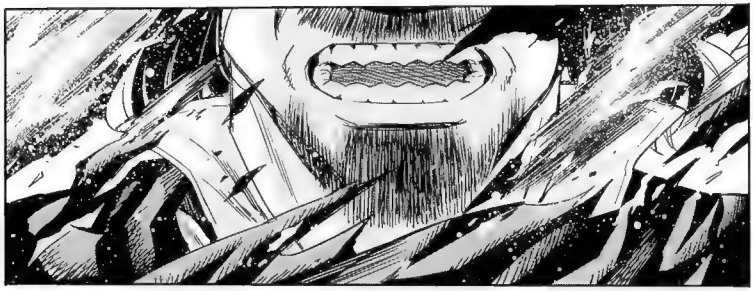
無限
エンドレス
剣舞
ソード

……
関わるなと
伝えた
はずじゃが
ああ…
ソフィアから
聞いた

だがこれは俺らの
問題でもある
それに
この状況で…

レヴィアを
見捨てることは
できない！
相変わらず
馬鹿な男じゃ
ゴオオオ
いてて…
危ねえなぁ…

焔蛇だけでなく
こちらにも攻撃
しかけてくるとは
ゴゴゴゴ
死ぬとこだったぜ
クソっ!!



!?
お前は…
見覚え
あるのう
ゴレイアスの
クエストに
いた……
ああ

ゲイル
サナとルナの父親だ!!

裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

Betrayed S Rank adventurer I make slave only harem guild with my loving slaves.

第67話 黒い先から全部出す

無限剣舞（エンドレスソード）！
その技はもう通じねえ!!
ヤキイイン
!?

冷気!?
剣を凍結させ
粉砕させたか
ヒュオオオオ
かかったな
次は風の刃
ズオッ
いい腕だ
ちゃんと
クエストを
こなし
経験を
積めば
いい冒険者に
そして
いい父親に
なれたはずだ
だが
サッ

どうだ
俺の力は！
剣が封じられ
遠距離攻撃
されては
手も出せんだろ!!
それが家族を捨て
手に入れた力か…
そんな
偽りの力
俺が
打ち砕いてやる！

――天空に浮かぶ楽園よ
英傑の一振りをこの手に

だから
剣は
無駄だって
言ってんだろ！
打ち消せ
聖天剣!!

け…剣が
焔蛇を吸収した!?
なっ…

なんだよ
それ!?
近づくな
クソっ
凍竜!!

くそっ！
ヒュルル
焔竜!!
凍竜!!
風魔
ズバッ
ドドッ
くっ…
後がねえっ…
!?
誰も
お前を
助けは
しない
ちょ…
ちょっと待て
その黒い剣…
そ…そんな
長かった…か？
まさか……

俺の技を吸ったのか？
そうやって
二人も助けを
求めていた——
助け…
頼む

黒淵剣!!
地獄で悔やめ

!?

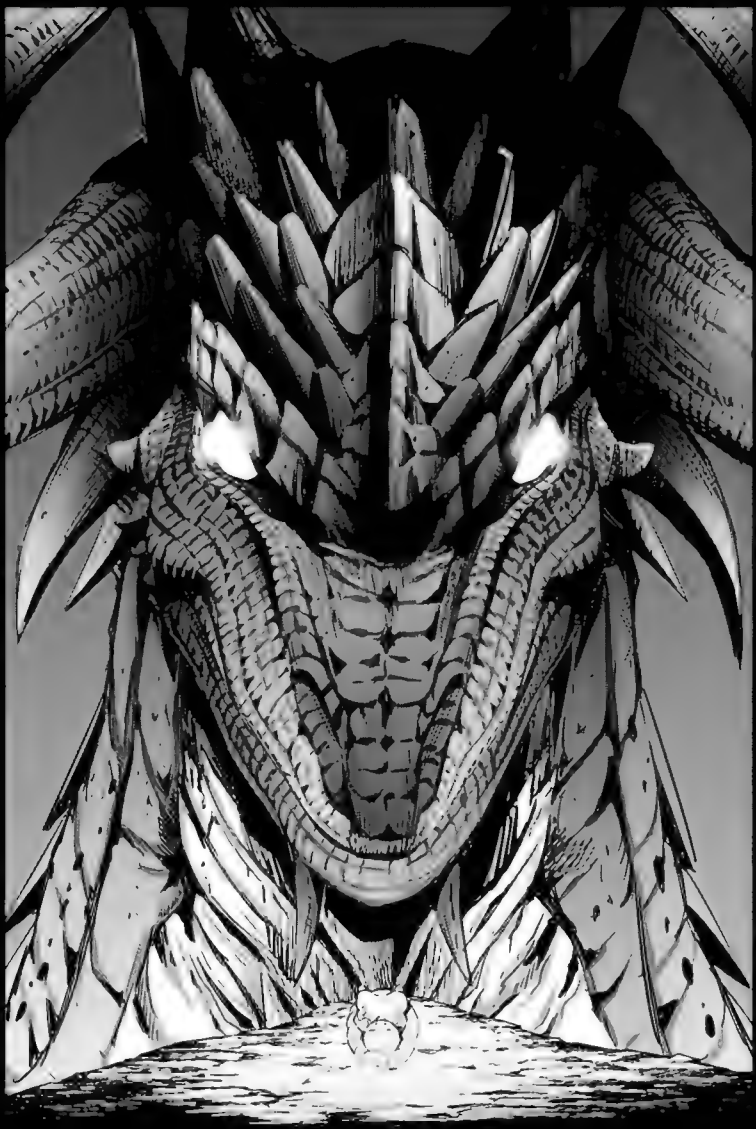
しかし
お主は本当に
お人好しじゃな

仲間との位置を
交換する術を
用意してたようだ
ああ…
逃げられたか…

我はイスリファをさらった敵どうしそんな我を助けるとは
何か理由があると思ったからな
レヴィアはどう思っているかわからないが
俺たちにとってレヴィアは

仲間だと思っている！

DL-Raw.Se



DL-Raw.me

裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

Betrayed S-Rank adventurer I make slave only harem guild with my loving slaves.

第68話 隠し事だらけのHome、竜Know

DL-Raw.Se

DL Raw Se

最初は渋っていた
魔物たちだったが
次第に我を
受け入れた
ガウッ
ガウッ
？
ガウ～
ガウガウ
？
皆の真似をしても
言葉は通じんぞ
レヴィア
エンドレッタ
――!!
我らは
心で通じ合っておる
家族じゃからな
バッ

DL-Raw.Se

かぞく？
ああ
ここにいる皆と
ずっと一緒ということじゃ
ずっといっしょ
かぞく～!!

我はこの家族と
一緒ならば
幸せじゃった
しかし
年を
重ねるごとに
家族は
減っていった
エンドレッタ
みんな どこへ
行っちゃったの？

気にするでない…何も
そして決して外へ出てはならぬよいなレヴィア
う…
うん…

みんなずっと一緒って言ったのに……
家族だって言ったのに…

翌日
私に内緒でみんな外で何かしてるんだきっと…

L-Raw.Se

ガァアッ
みんなの声だ！
ガッ
ガッ
んしょ
みん――

何…
これ…

大漁大漁
これでオーガの
目玉 八つ目だ
こっちの牙も
高く売れるぜ
ガッ
ゴン
ギッ
ギッ

うわああ――っ
やめろおお――っ！
ガキ!?
なんでこんなところに
やめろ！
私の家族を傷つけるな!!
うるせえ！邪魔するな!!
きゃあ
ゲホゲホ

DL-Raw.Se

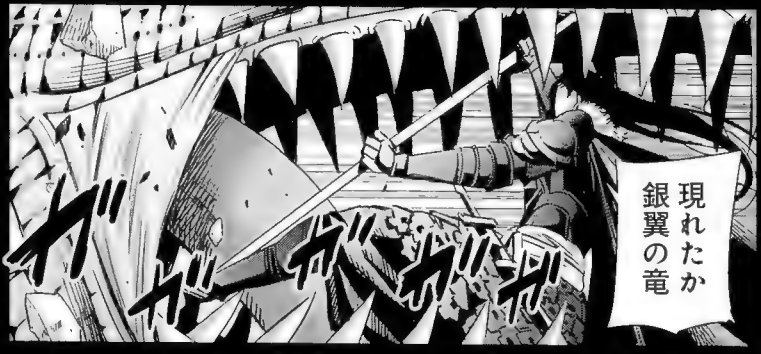
魔物が
家族だと？
何言ってんだ
どう見ても
俺らと同じ
人間だろ
まさか お前
魔物か？
…ああ

同じ人間!?
これが…人間!?
私は違う
こんなのとは
違う!!

おい
雑魚はいい
我々の目的は
銀翼の竜の討伐だ
すみません
すぐ行きます
銀翼の竜…
エンドレッタ

ハッ
ハッ
ハッ
エンドレッタが危ない
早く教えないと……
タッ
タッ
ゴゴゴ
これも銀翼の竜ではない…
そうか…
まあ魔物は全て始末するがな！

私の家族を殺さないで!!
!?
魔物が家族だと?
ならば
家族と一緒に逝くがいい!


現れたか
銀翼の竜
ガーガーガー

大丈夫か
レヴィア
エンドレッタ
――！
くっ

ここはもう
安全ではない
人間とともに
出ていくのじゃ
レヴィア
やだ！
人間なんて
嫌い！
私の家族は
ここの
みんなだけ
ずっとみんなと
……
エンドレッタと
一緒にいたい！
あれぞ
銀翼の竜！
おお!!
ダッ
奴を
仕留めろ
！

なっ!?
身体まで
攻撃が届かない
竜の
闘気だ
あれを纏った
竜に攻撃は
通じん
厄介だな…
エンドレッタ
……
銀翼の竜
よ――
!?

今すぐ
闘気を解き
我らに
命を捧げよ
さもなくば
この娘の命は
ない！
エンドレッタ
だめぇ
――！
卑劣な
……
早くしろ
……
わかった
だが一つ
頼みがある
なんだ？

DL-Raw.Se

エンドレッタ
――!!

DL-Raw.Se

!?
ど…
どういうことだ
神龍を殺せば
聖力石に変わる
のではないのか
貴様に その
資格がなかった
なんだと!?
その神綬石(しんじゅせき)も
お前の所有物では
ないのだろう
……
子供は
どうします?
放っておけ
もう用は
済んだ
ガッ
ガッ

DL-Raw.Se

クソがぁっ
ビュー
ゴロ
カラ
カラ
苦労して守護者から盗んだというのに
!?
や…やめて…！
ダッ
ああっ

この汚らわしい魔物が!!
何が家族だぁ!!
わ…私に力があれば
みんなを助けられたのかな?

!?
泣くな
我が愛しの
レヴィア
我は常に
お主と共に
ある――
エンドレッタ
……

これがエンドレッタの力(ちから)――
あたたかい……
大丈夫かレヴィア？
え!?
みんなの言葉が…
レヴィアよ これからは お主がその力で皆を守ってほしい
うん…
私がみんなを守る
そしてみんなで幸せになるよエンドレッタ…

DL-Raw.Se

DL-Raw.jp

レヴィアは
エンドレッタと
聖力石の関係と
それを狙ったものを
調べているのか？
そうじゃ
そのために
イスリファを
さらったのか？
ああ…
あの娘なら
何か知ってると
思ったのじゃが…
あ…
いた！
ガッ
ガッ

ソフィア！
イスリファは
無事か？
ええ
気を失っているけど
怪我はないわ
私の友人を
ひどい目に遭わせて
くれたわね
レヴィア
すまない
ことをした
我は嘘の
情報に騙された
ようじゃ
嘘の情報？
神教団の信徒から
「イスリファが
聖力石を与えている」
と聞き出したのじゃ
それで話が
食い違っていた
のね

しかし
あの闇ギルドの
連中は
なぜイスリファを
狙うんだ？
その娘は
神緩石を
持っていた

昔 神教団が
持っていたものと
同じじゃ

神緩石は
特定の条件が
そろうことにより
聖力石に変わる
と思われる――

イスリファでなく
石を狙っているって
ことか？
または
そのどちらも
かもしれぬ

なんにしても
イスリファは
こちらで預かる
構わぬが
国に危険を
呼び込むぞ
これからは
レヴィアも手を
貸してくれるんだろ

仕方あるまい
ただし我の
目的のためじゃ！
はぁぁぁ
〜〜〜
どうしたのじゃ
ソフィア？

エギルの味方になる女性ってみんなエギルに抱かれるでしょ
ズチュ
ズチュ
あぁ
あ
あん
レヴィアも抱かれちゃうと思うと悲しくて…

な…な…
何を言って…おるのじゃ？
わあ
あ

ま…まさか
我のことを抱くつもりかエギル!!

さあ——
…
どうだろうな

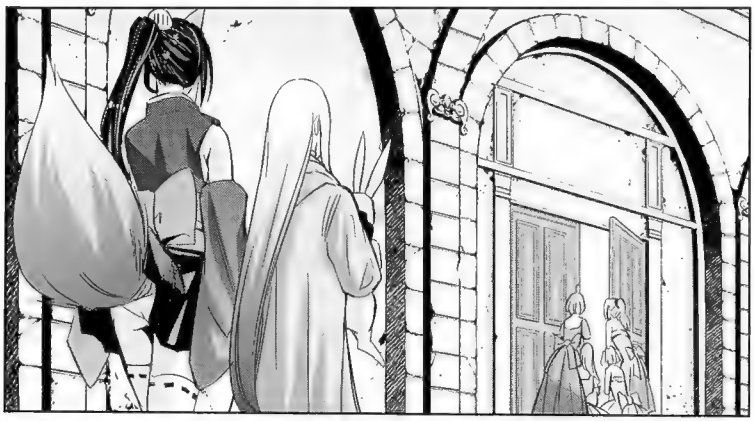
我の貞操はやらんぞ!!
うんうん頑張ってレヴィア！
さて…ヴォルツ王国へ戻るか
あせ
あせ

大変だろ
代わろうか
ソフィア
友人をあなたの
毒牙にかけさせるわけに
いかないだろ
……
それにしても
状況は複雑に
なるばかり…
全ての
カギを握る
のは――
彼女だ!!

裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

Betrayed S-Rank adventurer I make slave-only harem guild with my loving slaves.

第70話 しゅごいお姫様



ふーん
さすが
神に仕える
お姫様
気品があるわね
みんな…
彼女と二人で
話をしたいんだ
向こうで待って
てくれないか
エギルさん

二人きりだからって変なことしちゃ駄目よ
人をなんだと思っているんだ……
トン…
騒がしくてすまない
稀有な目で見られるのは
慣れている……
いや
君が綺麗だから気になっているのさ
ギィ…

……
助けてもらった
ことに感謝する
気にしないで
くれ
ただ こちらに
滞在してる間
話を聞かせて
もらえないか？
話……
尋問では
ないのか？
魔物を操る
あの娘と
変わらないでは
ないか
いや
無理に聞く
つもりはない
まあ 人嫌いの
ソフィアが
信頼する相手だ
答えられる
ものは
答えてやろう
ズ…
ありがとう
助かる
まずは——

『神の湖』の
封印された扉を
開く方法を
教えてほしい
やはり
ふ
私を助けたのは
それが狙い
なのだな
狙い？
本当に
知らないのか？
私は
『神の湖』の
封印を解くカギ
守護者だ

封印を解けるのか!?
君がカギというのは？
この神緩石を使うのだ
守護者である私が『神の湖』と
契約することで封印は解ける

ぶしつけで悪いが
ここの『神の湖』と契約してくれないか
……無理だ

一人の守護者が
契約できるのは
一つの『神の湖』
だけ
そして私は
エズリア大陸の
神教団を
束ねる
立場でもある

イスリファは
もう契約している
ということか？
いや まだだが
勝手な契約は
できない
私は
いわば非常時の
スペアキーなのだ…
守護者として
祀り上げられて
いるが
皆 所詮『神の湖』の
カギ程度にしか
私をみてないのだ
貴様も
そうだろ！

そんなことは
思っていない！
君が嫌なら
封印は解かなくても
いい――
いいのか？
それで
どうする
つもりだ？
他の方法か
他の守護者を
捜すさ
貴様はこの国の
王なのだろう？

国民のためなら
無理矢理にでも契約させるべきでは？
確かにそうなのかもしれない
だがそのために一人の人間の意志を無視したくない

君は道具ではないから！

……
ソフィアが
言っていた通り
馬鹿な男だ…
性分でね…
今日はこれくらいに
しよう
後は
ゆっくりして
くれ

エレノア…
いかがでしたエギル様？

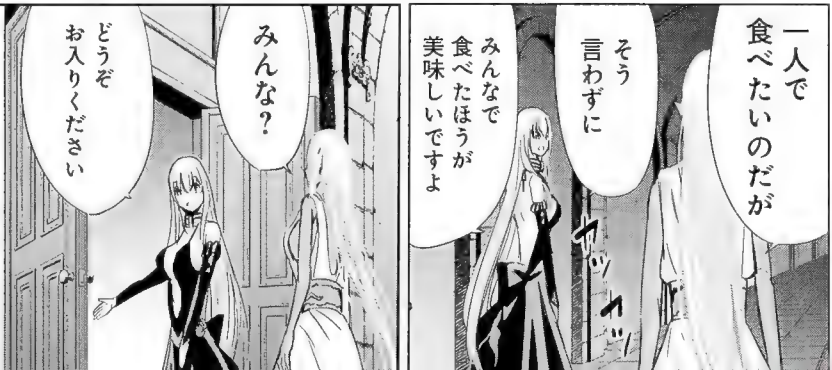
自分以外の人間を信用してないようだ
他の方法を考えよう

まず――
少しずつイスリファさんの心に近づいてみては？
まだ早いですよ

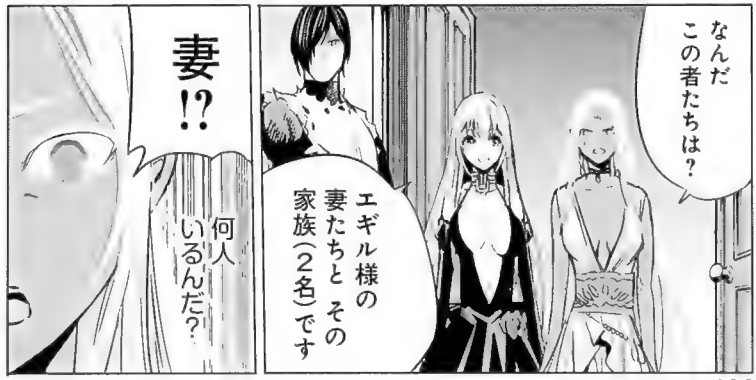
Tl-Raw.Se

私たちのことを
知ってもらいましょう!!

お食事の用意ができましたのでご案内いたします


一人で食べたいのだが
そう言わずに
みんなで食べたほうが美味しいですよ
みんな?
どうぞお入りください

ようこそ
イスリファ
さん!!


なんだ
この者たちは?
エギル様の
妻たちと その
家族(2名)です
何人
いるんだ?
妻!?

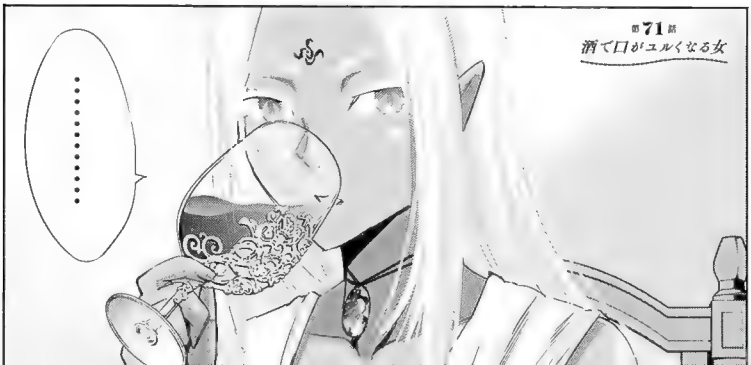
私たちが
出会ったのも
何かの縁
親睦を深める
歓迎会を
兼ねようかと
仲良く
なりましょう
イスリファさん！
ゴク…

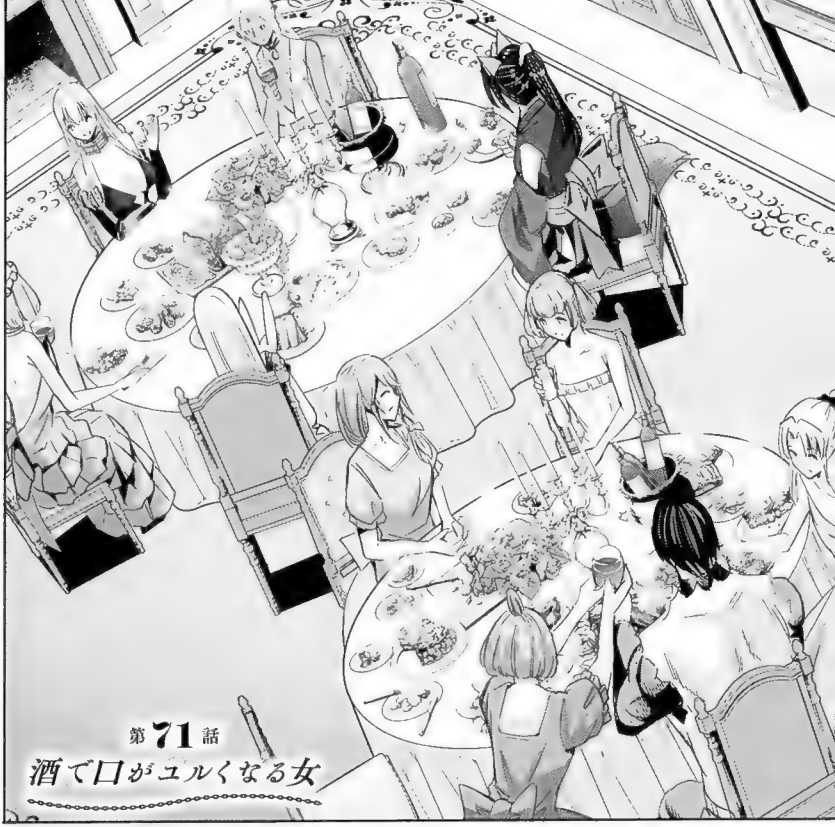
裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

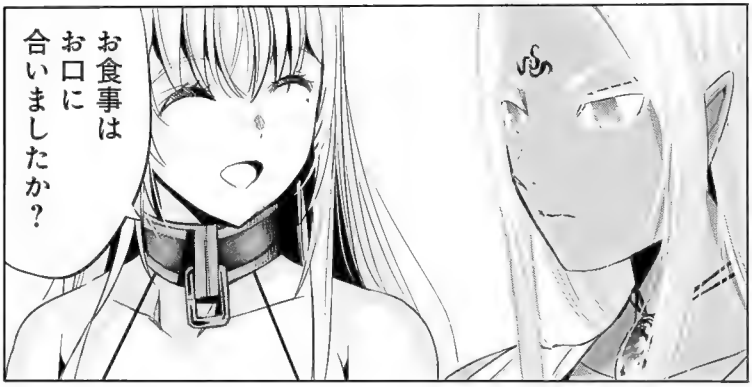
Betrayed S-Rank adventurer I make slave-only harem guild with my loving slaves.

エギルさん
私もお酒
飲んでみたい！
駄目だ
俺がセリナに
怒られる
ぐいっ

ひょいっ
エギルさん
これ美味しいよ
食べてみて！
ああ
……


第71話
酒で口がユルくなる女
……


第71話
酒で口がユルくなる女


お食事は
お口に
合いましたか？

ああ…
美味しい…
ところで
エギルという男は
いつもあんな感じ
なのか？
王の威厳が
ないというか…

エギル様は
権力や栄誉に
興味がないのです
国民を守る
ことだけが
望みなので

聞こえはいいが
それだけでは
……
現に――

ここにいる皆
エギル様に
救われたんです！

救われた…？
どういう
ことだ？

それは――
エレノア

シロエが疲れて寝てしまった
夜も遅いしこちらは先に上がる
え～～～
私まだ起きてる～
ふぁ～
私も～
駄目だもう寝るぞ！
じゃあ一緒に寝てくださいよ～
……
仕方ないみんなで一緒に寝るか
やったー！
ワイ
ワイ
ガヤ
ガヤ

フフッ
完全に
子守りね
パタン……

……
先ほどの話
だが――
皆が救われた
というのは？

私の場合は
生まれながらの
呪われた能力（ちから）
使うほどに
命を削られていき
死を待つだけ
だった……

でも
エギルさんが
自分の命も
省みず
血を与えて
くれたことで
命を救われたわ
最近は血より
あっちの
ほうが
多いかも
フィーちゃん!!
?
私は――
死んでしまった
私の親友の魂が
戦争の道具として
操られていたの
エギルに
解放してもらって
私は未来へ進む
ことができた

DL-Raw.Se

先ほど出ていった
双子の姉妹も
母親の病気を治す
ために冒険者に
なりましたが
未熟だった二人に
エギル様が
協力することで
無事
母親の病気を治す
ことができました
そして私と
セリナは
経緯は
違いますが
奴隷に身を
落としました

奴隷…？

人をお金で売り買いし道具のように扱われる存在です

あの男は人を売り買いしてるのか!?

誤解しないでエギルさんは私たちを助けるためで

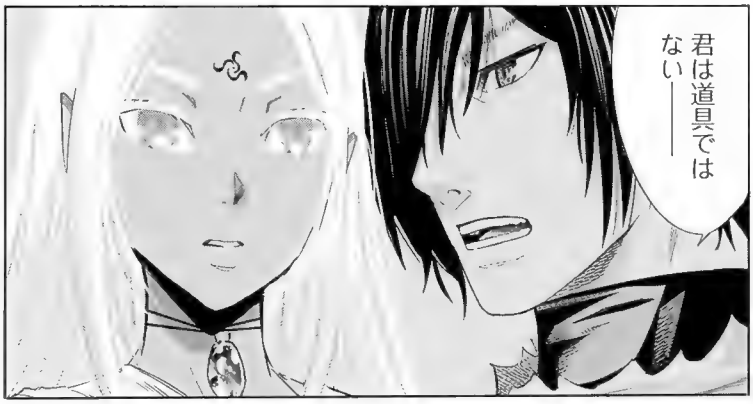
エギルさんに買われなかったら私は――

前の主に殴り殺されていたわ

エギル様は私たちを道具や物扱いせず

DL-Raw.Se

一人の人間として
一人の女として愛してくれます！


君は道具ではない――

フッ
変な男だな…
そうですね
あはは…

本当に
あなたたちみんな
エギルの妻なの？

わたひが正妻で
あとは愛人
みたいなもの
れすけどぐ〜
エレノアが
一番愛人っぽいよ
……
ねー!!

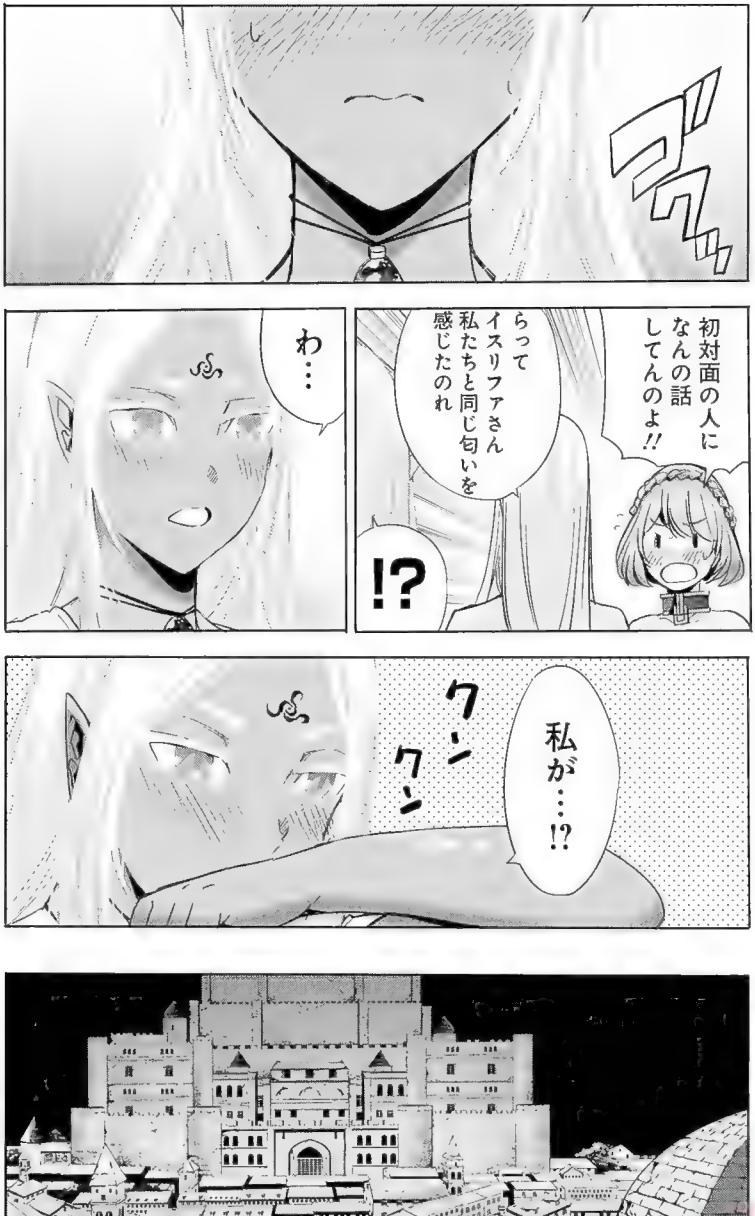
やっぱり する時は
みんな一緒
なのかしら？
ズーン
わたひと
セレナは
三人で
しまひた〜
スヘヘ
何 口走ってる
のよバカ!!
バシッ

二人で
お相手したのに
エギル様すごくて
はぁ♡
鋼のような身体で
攻めてくるんれす♡
朝まで
何度も何度も
あぁ♡
ほぁん♡
ズッ
ズッ
ん♡
んちゅ♡
んん…
あ♡
ズプ
ズプ
ズプ

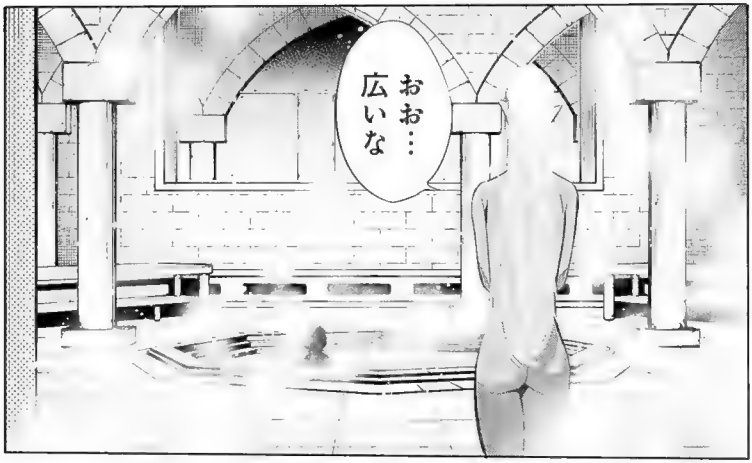
確かに
エギルさん
激しすぎて
必要以上の精を
補給しちゃうわ
あっ♥
あぁん♥
ズチュ
ズチュ
パン♥
パン♥

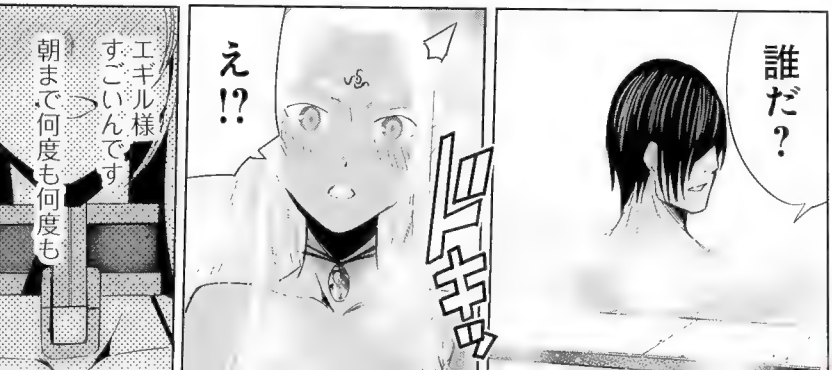
それぞれ
愛されて
ますね
いつか
とても優しい——
あぁ♥
でも
激しいだけじゃなく
あん♥
パンチュ♥ズッ
パンチュ♥ズッ

妻全員れ
エギル様のお相手
したいれすね♡

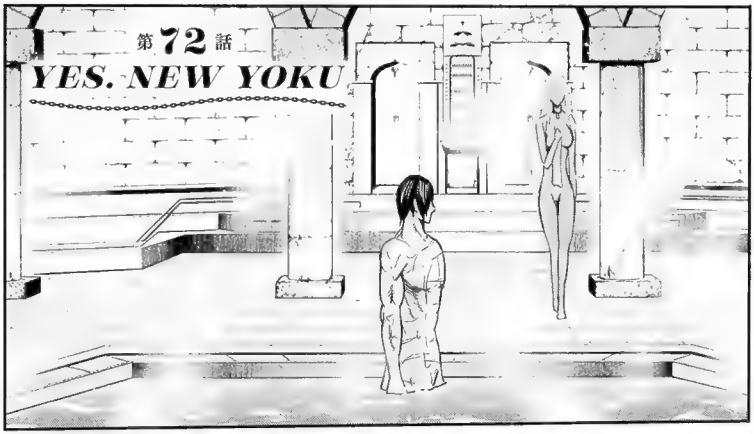

ゴクッ
初対面の人になんの話してんのよ!!
らってイスリファさん私たちと同じ匂いを感じたのれ
!?
わ…
私が…!?
クンクン

飲み過ぎたが
面白い連中
だった
ふーっ


おお…
広いな


誰だ？
え!?
ドキッ
エギル様
すごいんです
朝まで何度も何度も

イスリファ…!?
鋼のような身体で
攻めてくるんれす♡


第72話
YES. NEW YOKU

すまない…
俺は上がるから
ゆっくり
入ってくれ
い…いや
待て…

こんな広い
風呂で一人は
落ち着かない…
いてくれていい

そ…
そうか
……

よく考えたら
ザッ…
こちらのほうが落ち着かないな……
どうだ
歓迎会は楽しめたか？
えっ!?
ああ…
久しぶりの人との食事は楽しいな
モゾ…
皆 良くしてくれるしな
しかし――

私はこの国を
襲った神教団の
人間だ
私が憎く
ないのか？

…国と
いうものは
大きな
利益を
得るために
動くものだ

だがそれは
国民の総意
ではない
一人一人が
意見や意志を
持っている

襲ったのは
君の意志じゃ
ないだろ
神教団と
いうだけで
憎みはしない

確かに
大切な家族を
傷つけ命を奪った
神教団への
憎しみは
あるがな……
それは やはり
私の責任だ

俺も王という
立場になって
わかった
国民の行動に
責任を持たなければ
ならないことを

だからこそ
一人一人の
人間との関わりを
大事にしたい
……
そうだな

あ…
熱いな…
あ…
ああ…
フイッ
そ…そうだ
今日の礼に背を流してやろうか？
!?
い…いや大丈夫だ…
っっ
もてなしを受けるだけでは面目が立たない
それとも私に恥をかかせる気か
……
わ…
わかった

間近で見ると
本当に鋼のような
身体だな…
トロ

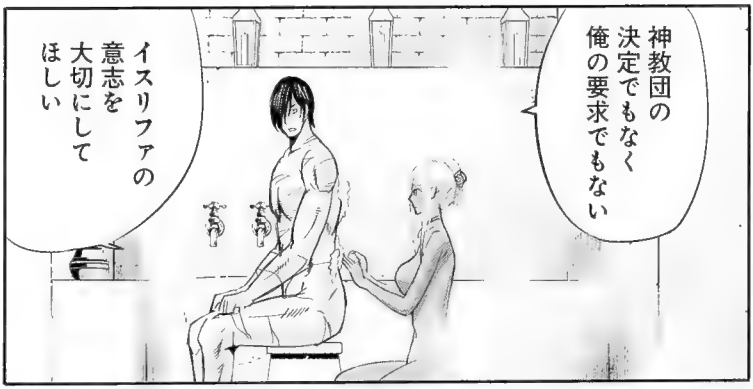
洗うぞ…

痛くないか？
大丈夫だ
ゴシゴシ
ゴシゴシ
他人の身体を洗ったことなくて……
いや 自分のことも洗ったことはないな
ずっと人に洗ってもらっていた
大事にされていたんだな
大事にか……

大切にされて
いるのは
『神の湖』のカギ
としての私か
一人の人間
としての私
なのか……

エズリアに
戻れば
これまで通り丁重に
扱われるだろう
しかし
それでは
私は籠の鳥
同然だ
!?

私は
どうしたらいい――？
…それは自分で決めるべきだ


神教団の
決定でもなく
俺の要求でもない
イスリファの
意志を
大切にして
ほしい

それで
もし
この地に
留まるならば
歓迎するし

俺が絶対に
君を守る
そして
大切にする
!!

な…何を言ってるんだ…
次は前を洗うぞ
いや前は自分で…
サッ
今さら遠慮することないだ——
ろ!?
ハギュ

お…
大きい…
あの…
これは
その…
す…
すまない
い…いや
私こそ
かあああ
すまない
イスリファ
……

眠れない…
俺が絶対に君を守る
そして大切にする!!
ドキッ
ドキ
ドキ
ムニュ
ギュッ
んっ

はぁん…♥
ん♥…あっ
ギュッ
はぁ…
はぁ…
はぁ…あ
エギルの
ゴツゴツして
太くて逞しい
アレでされたら
……

あ♥あ…♥
あん♥
ぴくっ♥
ぴくっ♥
すごーい♥
あっ♥
んあっ♥
あ♥
気持ちいい♡
もっと奥まで♡
ビクッ♥
あん♥
そんなに激しくされたら
わ…私もう
ビクッ♥

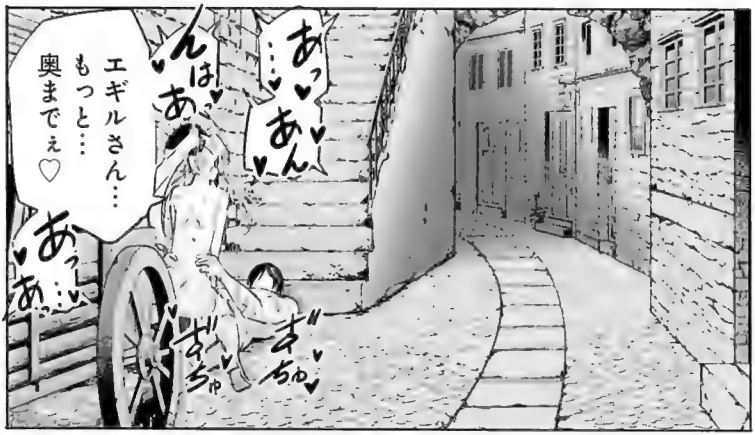
ビクッ
ビクッ
あ…♥
イクうう♥
あん…♥
ビッ♥
ビッ♥
はあ…♥
はあ…♥
はあ…♥

ワタシ
私の意志か……
私は――

とりあえず
もう一回
シてから
考えよう…
キュン♥
キュン♥

街へ出ようよ！ 裸の王様

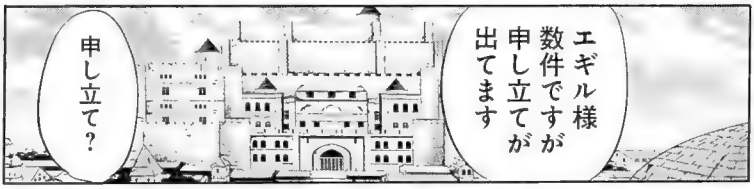
ビクッ
ボグッ
ボグッ
ボッ
んっ♡
……


エギルさん…
もっと…
奥までぇ♡
あっ♡
あん♡
……
んはぁ♡
あっ♡
あっ♡
ずちゅ
ずちゅ

そんなに
声を出してると
見つかるぞ
ああっ♡
いい♡
んっ♡
見られていい
私の気持ちよく
なってるとこ
みてぇ♡
ああ♡
んっ♡
ハッ
ハッ

あっ♥
はぁ…♥
この変態め!!
ズチュ♥
出すぞ!!
あん♥…
そ♥そう♥
私変態なの♡
だからたくさん
出して!
あっ♥
あ…あ♥
イク♥
うぅぅ♥
はあ…♥
あぁん♥
ビュルルル♥
ビュッ♥

はあ…♡
はあ…♡
またしようねエギルさん♡


エギル様数件ですが申し立てが出てます
申し立て？

街のあちこちで夜な夜な女性の叫び声が聞こえるので調査をと——
……そ…そうかわかった…
ですのでほどほどにお願いしますエギル様
ああ…
!?
バレてる……

⑨巻へつづく…

裏切られた
Sランク冒険者の俺は、
愛する奴隷の
彼女らと共に奴隷だけの
ハーレムギルドを作る

DL-Raw.Se

次巻予告
NEXT

DL-Raw.Se

んっ♡
チュプ
ぴくっ♡
んはぁ♡
ブプ
ブプ
あふっ♡
ぴくっ♡
謎の女再来
Betrayed S Rank adventurer I make slave-only harem guild with my loving slaves.
裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る
VOL 9
原作 柊 咲
漫画 川田暁生
キャラクター原案 ナイロン
2024年2月発売予定!!
※2023年10月現在の情報です。

DL-Raw.Se

◆編集協力／由木デザイン
◆デザイナー／大城慎也(atd Inc.)

DL-Raw.Se

YJC
DIGITAL
SHUEISHA YOUNG JUMP COMICS

裏切られたSランク冒険者の俺は、愛する奴隷の彼女らと共に奴隷だけのハーレムギルドを作る

8巻

柊咲
© 柊咲 2023, 2023

川田暁生
© 川田暁生 2023, 2023

ナイロン
© ナイロン 2023, 2023

初版発行　2023年
デジタル版発行　2023年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

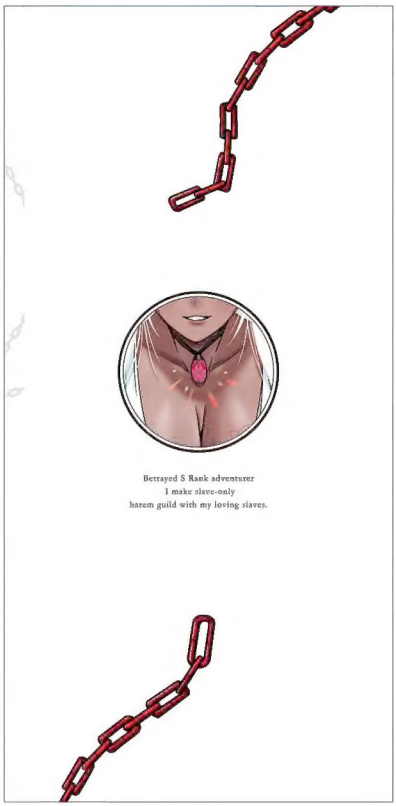
この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。

DL-Raw.Se

YJC
DIGITAL
SHUEISHA YOUNG JUMP COMICS

DL-Raw.Se



Betrayed S Rank adventurer I make slave-only harem guild with my loving slaves.

原作

柊 咲

Hiiragi Saki

これを書いている8月、気温は34度。
北海道はとても暑くて辛いです。
ですがこの本が皆さんに届く頃には、きっと涼しくなっているでしょう。
もしろ寒いと言っているかもしれません。

漫画

川田暁生

Kawada Akio

大きなハンバーガーにかぶりつく時
とてもギルティを感じつつそれ以上に
幸せを感じます！

Cover Design : Shinya Oshiro (atd Inc.)

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

DL-Raw.Se